

# IVI-CN支援事業2023

## 募集案内

募集開始: 2023年5月11日(木)

募集締切: 2023年5月26日(金)

## IVI-CN支援事業について

アフターコロナ時代の製造業にとって、さらなる成長のための指標として、カーボンニュートラル(CN)が加わりました。CO2排出量の削減を、高騰するエネルギーコストの削減問題としてとらえるだけではなく、企業間のモノの流れに対応したカーボンフットプリント(CFP)を用いた社会全体の問題としてとらえる必要があります。

CFPの算出を行うためには、計算ロジックや算出ルールに対応したデータを用意することが困難な場合が多く、特に中小製造業の場合は、簡単ではありません。そして、取引先である中小製造業からCFPが得られないと、大企業にとっても結果として望ましい数値を得ることができません。

IVIでは、2023年度のCN支援事業として、中小製造業におけるCFP算出支援を行うとともに、そこで得られたCFPを企業間で共有することで、GHGプロトコルのスコープ3の見える化が実現できることを示します。参加企業は、CNに取り組む先進企業としてPRできるとともに、社内のDX、GXの成熟度を上げることができます。

企業間取引のための標準モデルであるCIOF-CTN(トラストなカーボンチェーンネットワーク)を利用することで、中小製造業にとっては、得意先との信頼関係をより強固なものとし、さらなる取引拡大につなげることができるでしょう。CIOFパートナーズとIVI-CNタスクフォースが参加企業のCNを支援します。

山本博士(IVI-CNタスクフォース主査)、西岡靖之(CIOFパートナーズ代表、IVI理事長)

## 事業内容について

### ■ 中小製造業「CNまるごとシステム」実装支援事業

中小製造業を対象として、得意先に提供しているプロダクトあるいはサービスとして提供している商品のCFPを、出荷単位で算出し提供するためのシステム構築を支援します。スマートシンキング技法を用いて、個別企業の困りごとから出発し、あるべき姿として、テンプレートとして提供される「CNまるごとシステム」を用いたシステム化を行います。自社の生産管理システムの拡張としてCN支援サービスをとらえ、実現可能な独自のペースでCNへの取り組みを可能とします。

### ■ 大企業～取引先「CN—CIOF連携」実証実験事業

CFPを取引先と共有するためにCIOFを利用し、トラストな企業間のデータ連携が可能であることを実証します。実証実験では、共有したCFPの認証のための算出根拠となるデータとして、生産現場から得られる1次データを利用します。CIOF-CTNを利用することで、提供したデータがCFPのバックデータとしてのみ利用できるため、生産に関する現場の生産ノウハウ等を社外に流出することがないことを確認します。



社内のCO2排出量が  
GHGプロトコルスコープ  
3のレベルで把握できる。

自社のソリューションを  
CIOFに対応した他社アプリ  
とデータ流通が可能となる。

特定の製品あるいは製品  
群のCFPが月単位、あるい  
は日単位で算出できる。

CFP算出サービスおよび  
CFPデータ流通の新たなソ  
リューションを開発できる

得意先との間で特定のロッ  
トのCFPを共有しその内容  
の相互認証ができる。

CNおよびCFPの課題対す  
るインテグレーションのノウ  
ハウと実績が身につく。



# 募集内容

## 1 「中小企業CN」実証企業（CNコース）

- ✓ 募集数：最大10事業所
- ✓ 応募条件：IVIソリューション企業の支援が必要

## 2 「連携型CN」実証企業（CN&CIOFコース）

- ✓ 募集数：最大5組10事業所
- ✓ 応募条件：CIOFパートナーズ企業の支援が必要

## 3 「連携型DX」実証企業（CIOFコース）

注) 独自辞書(シナリオ)で連携します

- ✓ 募集数：最大2組10事業所
- ✓ 応募条件：CIOFパートナーズ企業の支援が必要

参加費：無料

## 1 「中小企業CN」実証企業（CNコース）

### 【対象】

- ✓ 製造現場をもち、生産活動に起因するCO2排出量を、得意先へ出荷する製品単位で算出することを課題としている中堅、中小製造業が対象です。
- ✓ 生産管理のための生産指示や実績、設備の稼働状況などについて、ある程度の粒度でデータが取得可能であると想定します。

### 【ゴール】

- ✓ 自社のプロダクトについて、何品目かを選定し、それらのカーボンフットプリント（CFP）を算出するとともに、算出結果の妥当性を社内で検証します。
- ✓ 実証実験を通して、CFP算出にあたって必要なデータを明らかにし、以降も定期的な更新が可能なように、算出のためのフローをしくみ化することを目指します。

## 2 「連携型CN」実証企業(CN & CIOFコース)

### 【対象】

- ✓ カーボンニュートラルへ向けた活動において、GHGプロトコルのスコープ3に注力している企業。特に、具体的な連携先の企業の候補があり、取引先との関係において、より信頼なデータ連携を実現する方法を模索している場合。
- ✓ 業務シナリオWGの参加企業が、WGの活動の一環として、CN実証実験に参加することは可能です。実証実験では、連携基盤としてCIOFを利用します。CIOFパートナーズのメンバー企業の支援が条件となります。

### 【ゴール】

- ✓ CFPの算出方法を自社の実情にあわせてカスタマイズするとともに、取引先との信頼なデータ取引のための共通のプラットフォームを形成するための下地を作ります。
- ✓ 取引先との間でCFPを共有するにあたり、生産現場から得られた1次データを利用するための問題点や課題を明らかにするとともに、算出された値の認証を含めた信頼な連携が可能であることを確認します。

### 3 「連携型DX」実証企業（CIOFコース）

#### 【対象】

- ✓ 製造業の新たな付加価値として、取引先を含めた企業間の連携をさらに高めることに重きをおいている企業。取引先との連携においては、在庫情報や進捗情報など、さまざまな現場データをできるだけリアルタイムで知りたい場合。
- ✓ 得意先からの依頼で現場のデータを提供することがあるが、どのレベルまで開示すべきかの判断に困っており、できるだけ情報を出したくないサプライヤー企業がメーカーとともに参加すると効果的です。

#### 【ゴール】

- ✓ まずは、簡単なテーブル形式の現場データを、用途限定で取引先との間で共有可能とし、システムを用いて送受信します。システムの実装にあたっては、欧州のデータ連携基盤に対応するCIOFを利用します。
- ✓ 対象とするユースケースで、現場からのデータ取得や、利用側の企業の情報システムにおける活用について、実際の担当者を交えてその課題やさらなる展開方法を議論します。



# コース別の進め方

2024年3月のIVI公開シンポジウムでの発表がゴールとなります。

AM:第3木曜の午前  
PM:第3木曜の午後

- 1 「中小企業CN」  
実証企業 (CNコース)
- 2 「連携型CN」実証企業  
(CIOF & CNコース)
- 3 「連携型DX」実証企業  
(CIOFコース)

コース別に受講できるワークショップが異なります。

	FY2023年上期		FY2023年下期	
	PM	AM	PM	アドホック
1 「中小企業CN」 実証企業 (CNコース)	✓		✓	
2 「連携型CN」実証企業 (CIOF & CNコース)	✓	✓	✓	
3 「連携型DX」実証企業 (CIOFコース)		✓		✓
	「CNまるごとシステム」実装ワークショップ	「CIOFかんたん」セミナー	「CN—CIOF連携」実証ワークショップ	「CIOF連携」実証実験 駆込み寺

一部のセミナーは受講可能です。

希望企業は下期も参加可能です。

未来プロジェクトと連携する可能性があります。

# 「CNまるごとシステム」実装ワークショップ

「中小企業CN」実証企業(CNコース)

## 6月：困りごとの共有 (AS-IS)

6月15日(木) 13:00～17:00

- ✓ キックオフ(リアル)ガイダンス
- ✓ 宿題プレゼン: 困りごとカードの内容(口頭)
- ✓ 困りごとの共有、具体的なゴールの設定
- ✓ ツールの紹介、利用方法解説

## 7月：あるべき姿の確定 (TO-BE)

7月20日(木) 13:00～17:00

- ✓ 宿題プレゼン: 各企業のあるべき姿
- ✓ 業務システムの詳細設計
- ✓ データの実体を用いた計算方法検討
- ✓ システムの画面設計

## 8月：システムの実装 (CAN-BE)

8月23日(水) 13:00～17:00

- ✓ 宿題プレゼン: 実データをもちより説明
- ✓ プロトタイプ of 動作検証
- ✓ データの取得方法、現場への展開方法
- ✓ 既存システムとの関係など

## 9月：成果のフィードバック (CAN-DO)

9月20日(水) 13:00～17:00

- ✓ 宿題プレゼン: 現場からのフィードバック
- ✓ 算出結果の評価と効果、フィットギャップ
- ✓ やってみた結果、できなかったこと課題
- ✓ 計算結果、成果のまとめ

講師: 西岡靖之

会場: 法政大学新見附校舎9階

# 「CN-CIOF連携」実証ワークショップ

「連携型CN」実証企業(CIOF & CNコース)

## 11月:連携ガイダンス

11月16日(木)13:00~17:00

- ✓ CIOFガイダンス
- ✓ 連携ターミナル実装、辞書の検討
- ✓ セキュリティ設定、契約書の確認等
- ✓ 連携アーキテクチャの基本理解

## 12月:シナリオ確定

12月20日(水)13:00~17:00

- ✓ 連携シナリオの確定
- ✓ 個別辞書の確定、サービス実装
- ✓ データモデルの確定、画面およびフロー確定
- ✓ 連携机上実験(シミュレーション)

## 1月:サンプル実装

1月18日(木)13:00~17:00

- ✓ システムの実証実験(想定場面)
- ✓ 送受信データの作成
- ✓ 双方のサービスの個別検証
- ✓ 一次成果の検証

## 2月:検証実証

2月15日(木)13:00~17:00

- ✓ システムの実証実験(実際場面)
- ✓ 二次成果の検証、契約の評価
- ✓ 社内システムとの適合性評価
- ✓ 成果のまとめ

講師:西岡靖之

会場:法政大学新見附校舎9階

# 「CIOFかんたん」セミナー

「連携型CN」実証企業(CIOF & CNコース)

「連携型DX」実証企業(CIOFコース)

## 6月：CIOFはじめの一步

6月15日(木) 10:00~11:30

実際にCIOFをはじめて利用するために必要な手順を解説します。Web上での連携マネージャの設定で、事業者登録やユーザ登録などを行います。

## 8月：PSLXなんでも送受信

8月23日(水) 10:00~11:30

PSLX共通辞書にあるデータを例にとって、新たな取引契約を結び、個別の形式のデータを送受信する方法を学びます。

## 7月：連携ターミナル実装

7月20日(木) 10:00~11:30

企業それぞれのサイト内で、データ通信のハブとなる連携ターミナルをインストールし、サンプルアプリで簡単な通信ができるようにします。

## 9月：テンプレートカスタマイズ

9月20日(水) 10:00~11:30

各企業で利用しているシステムから得られたCSVに対応できるように、連携アプリのテンプレートをカスタマイズします。

講師：西岡靖之

会場：法政大学新見附校舎9階

## 申し込み方法

以下の内容を記入しメールにてIVI事務局(担当:鎌田)までお送りください。

対象コース名:  
会員種別:  
会員企業(団体)名:  
担当者(代表者)氏名:  
担当者所属:  
担当者役職:  
連絡先メールアドレス:

支援企業名(CIOFコースの場合はパートナーズ企業名):  
支援企業担当者名:  
連絡先メールアドレス:

連携先企業名(CIOFコースのみ、候補を含む):

メール送付先:IVI事務局([office@iv-i.org](mailto:office@iv-i.org))



申し込みをお待ちしています！

[office@iv-i.org](mailto:office@iv-i.org)

